

ROTARY CLUB OF

# KANAZAWA-NORTH WEEKLY



## 金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：越野 民男 幹事：浅田 豊久

情報委員長：清水 忠

1976・1月22日

第57号

## 新らしい年の初めに

金沢北RC会長 越野 民男氏



昨年は不況に明け不況に暮れた暗い一年であった。北地区においても、鳴和中学校の放火という凶々しい出来事が、旧ろうの人心を騒がせた。

しかし、昭和50年という年は終わったのである。私たちは昭和の半世紀を乗り越えて、新らたなる20世紀の4半紀に向って前進しなければならない。

当クラブとしても今年は二つの大きな事業を推進する。

一つは3月のI.C.G.F.で、“すばらしきロータリー、だが現実は”をテーマとしてロータリー活動の根幹を探ることであり、一つは地区の発展を目指して地域ぐるみの北地区開発協議会を発足させることである。

新年にあたり、会員諸兄の新らたなる奮起と協力を期待したい。

(例会挨拶より)



## 卯辰山碑林散歩 (28)

——五十嵐道甫碑——

蒔絵は漆器の最も高度な加飾技術である。前田利常公の頃、その京風の技術を金沢に伝え、加賀蒔絵の繊細な技法を育て上げた五十嵐道甫の碑が、東山寺院群の真成寺境内にある。

鬼子母神としても高名な真成寺境内には、ほかに歌舞伎の名優中村歌右衛門の墓や、人形のふるさと人形塚などがあり伝統文化の香気を漂わせている。

## 私の名刺

水野 博



今年の冬は例年になく暖な日が続きましたが、愈々本格的な冬がやって来ました。これから迎える冬は私にとりましては、もっとも心の静まりと安らぎを得る時節と同時に、これまでの人生の内でも忘れえぬ記憶がよみがえって来るからです。

昭和8年4月絵の好きな私は躍る心を押えて、友禅の修業に京都の先生の門をたゝきました。以来11年、打込んだ自分の生命の如き友禅の筆を折って万感の思いで帰らぬ青春時代を惜み、未来への不安と絶望に混乱の気持をどうしようもなく、再び絵筆の持てる事を希って頭をたれて金沢に帰ったのが昭和19年1月19日戦局愈々不利を伝え人々の顔から笑の消えた寒々として雪の舞うつめたい冬の日です。それから軍隊生活。終戦。戦後の混乱を経て再び筆を手にした時の喜びは亦終生忘れぬ感激です。終戦は日本にとって傷の深いもの

のですが、その事が今の発展した日本を作り上げたのかも知れません。以来30年この友禅の仕事に美を求め、生甲斐を感じて居る私であります。作る、書く、壊す、は人間の本能的なものと思います。が幸い、画く事の好きな私は此の道に入り色々の経験も至し美しいもの、何かを教わり思出の多い仕事も致して来ました。

私は色を作る者であり亦色を語るものでもありたいと願って居ります。加賀友禅を作る私の仕事は、常々デザイン構図等は非常に厳しい姿勢でのぞみますが、色、亦は配色は着る人の気持に語らいかけ、亦語らいを受止めて呉れるものと思います。色の配列には表情があり、感情があり、亦音楽の如き旋律があり、安堵があります。色彩の仕事になれば私は非常に愉快になり楽しくなります。それに反して苦勞するのは、創作する時の生の苦しみです。構図が纏まらず消しては書き書いては消すの繰返で構図の出来上るまで毎日焦燥の連続です。これも楽しみの一つと思いますが、これは本当に苦しいものです。しかし手で造る物には情感があり喜びが入っていると思います。しかし同じ染色でも屏風、パネル、軸物等は工芸品亦、美術品として評価されますが、可愛想なのは着物で一度手を通せば、古着と云うレッテルが張られ悲しい宿命があるのは忘れる事が出来ません。私は常に身に付ける人の気持になり思出も深く我子に残してやりたい、そんな愛情のある仕事を念じて居ります。

大量生産の出来る品物も亦私達の生活を非常に豊にして今日の生活を楽しくして呉れます。手造のものも亦私達に大きな安息と調和をそして豊かな気持を見る者に与えて呉れます。

金沢の街もかって雪に埋れて其の表情を変えんと思ひます。それは四季を通じて非常に豊に変化する街で、色を作る私には此の上もなく好きな処です。此の歴史風土に生まれ、好き水に恵れて、色々な美術工芸が生れ育られ其の一つとして加賀友禅も今日まで工人の手から手へ、親から子へと引継がれて今日に至ったものと思ひます。私は物を造ると云う意義を考え作る喜びを持って今後も自己の作品に打込たく思ひて居ります。

### 1976～1977役員及び理事

(50.12.18 総会にて)

役員	会長(理事)	宗田市太郎
	副会長( )	岡田林太郎
	幹事	平尾信明
	副幹事	釣見栄一
	会計	上次作
	会場監督	本江他美夫
	直前会長	越野民男

委員長	社会奉仕(理事)	小杉善二
	国際奉仕( )	若野三朗
	職業奉仕( )	土原一二
	例会( )	本江他美夫
	拡大( )	米沢繁男
	企画( )	東元潔
	情報( )	清水忠
	親睦( )	塩村喜代次
	修練( )	大村精二
	( )	柴田三郎
	( )	浅田豊久

## 私のロータリー手帖から（９） 友情の花ひらく初例会

柴田 三郎

「年の始めのためしとて  
終りなき世のめでたさを  
松竹たてて門ごとに  
祝う今日こそ楽しけれ」

「初日の光さし出でて  
四方に輝く今朝の空  
君がみかげにたくえつつ  
仰ぎみるこそ尊とけれ」

1月8日は、われらが金沢北RCの初例会日である。あちこちに「おめでとう、本年もよろしく」の友情が交わされ、早くも新春の和光にあふれている。やがて、越野会長の点鐘、初々しい響きがただよう。一同起って国家、ロータリーソングが型の如くうたわれたあと、「一月一日」の唱歌が釣見例会委員長のタクトで始まった。私はオヤツと思った。久し振りに歌う人、忘れかけた人もあったろうに、正に朗々高らかな大合唱が展開したのである。幼き日の感慨、童心を呼び戻した人もあろう。私の胸にも熱いものがこみあげた。初例会にふさわしく、新春を寿き、友情の花ひらく、この嬉しい企画。釣見例会委員長さんよ、多謝。

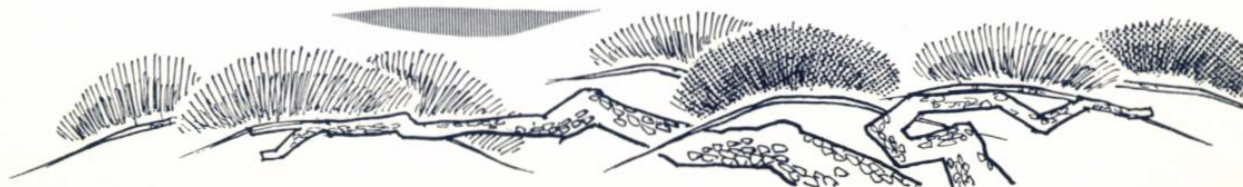
◇ ◇ ◇ ◇  
刺身……小鯛の日の出造り鱈子付、山葵、芽寒草、ゆずり葉、小ぎく。  
焼物……銀たら西京漬、矢生姜、うら白、金柑  
煮物……たら真子昆布巻、辰の子筍、鈴久和井、紅白梅花(芋人参)、絹さや。  
酢物……かに福袋包、お酢和え。  
吸物……紅白つめいり、三ツ葉、松柚子。  
御飯……末広押し、羽子板つく羽根。  
水菓子……ぼんかん

以上は、この日佳き日の献立である。瓢形のすかし彫り白木づくりの五段重箱に五色盛り、瓢箪から駒の縁起か、どの器にも雅趣がこめられていて楽しい。祝酒は、真紅の木盃に「白貴」が、銘々につがれた。並み居る人々ひとしく、この心憎いばかりの心遣いなるお正月料理にご満悦。初例会にふさわしく、新春を寿き、友情の花ひらく、この楽しい心尽し。浅田幹事さんよ、深謝。

◇ ◇ ◇ ◇  
前唄……志保の山さしでの磯に住む千鳥 君が御代をば八千代とぞ鳴く。  
後唄……淡路島通う千鳥のなく声に いくよねざめの須磨の関守。

例会の後半は、この名曲「千鳥の曲」によって雅びやかにくりひろげられた。琴は生田流の本流をゆく当道音楽会の田島喜久(宗家直属の大勾当、大師範)、森喜久都(中授導、師範)の両師。尺八は、われらのメンバーで都山流大師範位をもつ、俣山塩村喜代次さんによる合奏である。事前、塩村ご当人の解説がなされたが、それによると「千鳥の曲」は、安政2年、二代目吉沢検校の手によって、55才の時、名古屋にて作曲されたもので、古来、最もお目出たい時に演奏される最高峰として、人口に膾炙されている。師は、享和元年生れで、明治5年に歿せられたが、箏曲界に不滅の足跡を遺された一方、尺八および琵琶の名手としても有名である。これから演奏の前奏は、平静とそして高雅な旋律への暗示であり、前唄は荘厳で優雅なるよそおいを。後唄は千鳥の鳴き声をひびかせて、寄せては返えず平和な海を描写しつつ、曲を終るのであります。……かくして展開された「千鳥の曲」に一同は、四海波静かなる春の海に身も心も誘われて陶然。初例会にふさわしく、新春を寿き、友情の花ひらく、この慶びに堪能。塩村さんよ、謝々。

◇ ◇ ◇ ◇  
かくして金沢北RC丸は、栄光に輝きつつ、後半への船出をスタートした。一層の親睦を深めましょう。一段とロータリーの探求に努めましょう。越野会長、浅田幹事さんご苦労でも、この上ともリーダーシップを!!



## 第113回例会 金沢東RC・北RC合同例会

◆12月25日(木)くもり ホワイトハウス 12:30~13:30

1. 講話 “政治経済の一年をふりかえって”



荒谷余十勝氏

2. 出欠

出席34名、欠席10名  
出席率77.27%  
金沢東RC出席数40名

3. 来訪者

七尾RC 木地一郎君  
金沢RC 北川晶夫君  
沖中和雄君  
山口益弘君  
森勇夫君  
中村外志郎君

江川昇君、佐山好三君

金沢西RC 田川一明君

坂本宗一郎君、正見二郎君

金沢南RC 高島弥生君

4. 会務 ○社会奉仕委員会

共同募金贈呈式開催について

日時 12月25日(木) 13:30~

場所 社会福祉会館(中ホール)

○修練委員会

I.C.G.F.打合せ会について

本日例会終了後 於ホワイトハウス

○親睦委員会

会員・家族合同親睦会報告

日時 12月21日(日)

場所 ホワイトハウス

出席数 会員31名  
夫人25名 } 計94名  
家族38名

5. 今日のニュース

○12月25日(木) 統一模擬テストを嫌って  
中学三年生が鳴和中学校に放火、校舎  
2棟を焼く。

○1月1日(木) 正月3ヶ日の晴天は、北  
陸地方では36年ぶり。

## 第114回例会 1976年初例会

◆1月8日(木)雪 ホワイトハウス 12:30~13:30

1. 講話 “千鳥の曲”



尺八

塩村喜代次君

琴

田島喜久先生

森喜久都先生

2. 出欠

出席39名、欠席5名、出席率88.64%

3. 来訪者

福井北RC 生駒加作君

八日市RC 北川安雄君

金沢RC 大樋長左衛門君、江川昇君

中村栄俊君、山本清嗣君

加藤晃君、松本静夫君

金沢東RC 野村清君、中島徳太郎君

諸江賢二君、大樋年郎君

金沢西RC 大沢欣伍君

金沢南RC 成瀬栄蔵君、柿木英夫

辻弘君

4. 会務 ○第8回理事会開催ご案内

日時 1月22日(木) 例会終了後

場所 ホワイトハウス

議題 1. I.C.G.F.について

2. その他

5. 幹事報告 ○ガバナー一月信配布。

○「ロータリーの友」配布。

○桑名RCより1975RI第361地区協議会  
記録受領。出席者に配布。

○次週1月15日例会は祭日のため休会

6. 御結婚記念日祝 笠間恒次君、岡部三郎君

7. 今日のニュース

○1月8日(木) 中国の偉大な指導者周恩  
来首相死す。世紀の巨星また一つ墜つ。

○1月15日(木) 伊藤忠商事と安宅産業が  
合併を前提とした企業提携を発表。企  
業合同は経済世界の大きな流れ。

## 12月例会出席状況

(100%)皆出席19ヶ月

会員名	月日					12月	会員名	月日					12月
	12/4	12/11	12/18	12/25	12/4			12/11	12/18	12/25			
浅田 豊久	○	○	○	○	◎	岡田 林太郎	○	○	○	○	◎		
出島 敬識	○	○	○	○	◎	大海 徳二	M	○	M	M	◎		
東元 潔	M	○	○	○	◎	大村 精二	○	○	○	○	◎		
平尾 信明	○	○	○	○	◎	桜井 健太郎	M	M	○	○	◎		
本江 他美夫	○	M	○	○	◎	柴田 三郎	○	○	○	○	◎		
泉 武義	○	○	○	○	◎	清水 忠	○	○	○	○	◎		
上 次作	○	○	○	M	◎	塩村 喜代次	○	○	○	○	◎		
笠間 恒次	M	○	M	M	◎	庄田 厚郎	M	○	○	○	◎		
加藤 悦大	M	○	○	M	◎	高田 全	○	○	○	○	◎		
木田 忠男	○	○	M	M	◎	俵 外代吉	○	○	○	M	◎		
木島 光仁	○	○	○	○	◎	土原 一	○	○	○	○	◎		
小林 隆二	M	○	○	○	◎	釣見 栄一	○	○	○	○	◎		
越野 民男	○	○	○	○	◎	若野 三朗	○	○	○	○	◎		
小杉 守男	M	○	○	○	◎	山田 淳	M	○	○	○	◎		
小杉 善二	M	○	○	○	◎	山田 安隆	M	M	○	○	◎		
松本 智	○	○	○	M	◎	山上 啓介	○	○	○	○	◎		
水野 博	○	○	○	○	◎	山岸 与作	○	○	M	○	◎		
宗田 市太郎	○	○	○	○	◎	米沢 繁男	○	○	○	M	◎		
長野 幸雄	○	○	○	○	◎	米沢 修一	○	○	○	○	◎		
中村 省三	○	○	○	○	◎	吉田 昭炳	○	○	○	M	◎		
大場 勝雄	○	○	○	○	◎	由井 賢一	○	M	○	○	◎		
岡部 三郎	○	○	M	M	◎	吉 山 有海	○	M	○	○	◎		